

お互いに支え みんなが力を出し 一緒に未来へ

「地球広場」多文化共生ビジョン

(日本人と 外国人が 一緒に 長岡で 生活するために すること)

基本的な 考え

みんなが 暮らしやすく 力を 出すことができる まちを つくる。

すること

- 1 日本人も 外国人も 違いを 大切にして、全ての 人を 受け入れる。**
 - 日本人も 外国人も 言葉や 文化の 違いを 大切にする。地震などの ときにも 誰も 一人にならないようにする。
 - 外国人に 情報を 伝えるときや、外国人と 話すときは、できるだけ 外国の 言葉で 伝える。また 「やさしい日本語」を 使ったり、漢字に ひらがなを つけたりして、みんなに わかりやすく 情報を 伝える。
 - 長岡で 生活する 外国人の 子どもの 勉強を 助ける。また、長岡で 生活して 子育てをしている 外国人の 親を 助ける。
 - 病院などと 力を合わせて、言葉や 文化が 違う 人も 日本人と 同じように 病院や 介護 (病気になった 人や 年をとった 人の 生活を 助けること) の サービスを 受けられるようにする。
 - みんなが 国や 文化の 違いを 大切にして、「長岡に 来てよかった」と 思える まちに する。
- 2 国や 文化が 違っても みんなで 助け合って 安心して 生活できるように する。**
 - 外国人の 日本語の 勉強を 助けて、日本で 生活できるように する。
 - 日本人も 外国人も お互いに 親切にする 関係をつくって 地震のときや 病気になったときも 安心して できるように する。
 - まちの 中で 使う 案内や デザインは みんなが わかりやすい ものを 使う。
- 3 外国人から いろいろなことを 学んで みんなで 力を 合わせて 長岡を 元気に していく。**
 - 日本人も 外国人も 言葉や 働き方の 違いを 大切にして、いろいろな 働き方や 活動で 力を 出すことができる まちに する。
 - いろいろな 外国語や いろいろな 国の 文化が わかる人が 長岡の よいところを 世界に 伝えることができるように する。また、地震などの 災害のときも 人を 助けることができるように する。
- 4 みんなで 力を 合わせ いろいろな 人が 力を 出すことができる まちを つくる。**
 - 外国人の 意見を 聞いたり、いいところを 見つけて 長岡を よくすることが できる 人を 育てる。
 - 日本人市民も 外国人市民も ひとりひとり 力を 合わせて、もっと大きな 力を 出すことができる まちを つくる。